

第36回(平成30年度) 成田市文化祭大会(若獅子杯) 決勝戦

富里中が新人戦の借りを返す試合運びで決勝を制し、本大会通算10回目の優勝飾る

■主催：成田市サッカー協会、成田市教育委員会

■主管：同 第2ブロックサッカー専門部、成田市サッカー協会3種部会

富里中学校 2 0 前半 0 0 中台中学校 2 2 後半 0 0

■開催期日：平成30年11月4日
 ■天候：曇り ■試合時間：25分ハーフ

■開催場所：公津の杜中学校グラウンド
 ■ピッチ状況：ダート ■観客数：●●人

位置	番号	名前	学年	前所属	備考
GK	1	川上 陸翔	2	七栄FC	
DF	2	吉田 慎	2	七栄FC	
DF	7	城戸 大輝	2	七栄FC	
DF	3	谷 凌斗	2	七栄FC	
DF	4	俵 龍生	1	日吉台SC	後半23OUT
MF	5	五十嵐 陸司	2	七栄FC	後半23OUT
MF	6	枝川 拓翔	2	七栄FC	
MF	9	大石 凌平	2	—	
MF	10	田中 琉斗	2	七栄FC	CAP
MF	11	廣野 珠輝	2	七栄FC	
FW	8	山崎 智哉	2	七栄FC	

位置	番号	名前	学年	前所属	備考
GK	1	吉田 勇翔	2	—	
DF	8	岡戸 玲音	2	NFC	
DF	9	矢澤 真恩	1	NFC	
DF	14	石橋 雅基	2	成田SSS	
DF	20	西尾 朋輝	2	NFC	
MF	21	越川 大海	2	NFC	
MF	6	吉田 凜	1	NFC	
MF	10	小林 凜空	1	NFC	
MF	11	大野 将	2	ボレイロ	
MF	17	岡 洗希	2	NFC	
FW	7	居初 優磨	1	NFC	

位置	番号	名前	学年	前所属	備考
SUB					
MF	13	東田 佳大	2	七栄FC	後半23IN
MF	12	松井 翔太	2	七栄FC	後半23IN
MF		南出 響	1	—	

位置	番号	名前	学年	前所属	備考
SUB					
DF	2	福島 悠生	1	—	
DF	3	山口 隼和	1	—	
DF	4	飯島 陸	1	成田SSS	
MF	5	渡部 翼	1	—	
MF	15	吉田 天貴	2	NFC	◎
DF	16	高野 温志	2	NFC	
GK	18	樋田 翔	1	NFC	
DF	19	齋藤 紘崇	1	成田SSS	
MF	24	富澤 郁斗	1	成田SSS	
MF	25	飯島 怜央	1	—	

■監督：齋賀 一夫 ■顧問：佐竹 浩
 ■顧問： ■コーチ：

■監督：所 将士 ■顧問：井町 大輝
 ■顧問： ■コーチ：

時間	得点者	アシスト
後半4分	⑧山崎	クロスバー・返り球・ボレー
後半18分	⑪廣野	競り勝ちドリブル後

時間	得点者	アシスト

■主審：宮野 智仁 (市協会審判部)
 ■副審(A2)：林 克三 (市協会審判部)

■副審(A1)：三宅 航 (市協会審判部)
 ■予備審：齊藤 孝一 (市協会審判部)



【戦評】富里中は、先の新人戦「公津の杜中戦」での悔しい思いをこの試合にぶつけます。対する中台中は主力2名を故障で欠きながらも、その公津の杜中を破っての堂々の決勝進出。共にあがり調子のチームだけに好ゲームが期待されます。布陣は富里中が底からビルドアップする4-4-2、中台が4-2-3-1で公津の杜中戦でみせた左サイド攻撃が鍵になります。

■前半3分：富中が左サイドから少ないタッチでゴール前に走込む⑧山崎選手にパスを通し、そのまま蹴込みますがGK正面。その後もハイプレスと少ないタッチのパスでゴールを襲い、それを中台の守備陣も負けじと応戦する形で試合は進む。前半5分にも富中はパスカットから短いパスをつなぎ右サイドを抜いてシュートまで持込みますが、これもGKが阻みます。



■前半17分：富中がハイプレスから奪った球で左サイドからゴール前にドリブルで侵入を試みます、これを中台中サイドバックが競り勝って蹴り出します。この後は中台中も逆襲しますが、富中のハイプレスからの連携に阻まれなかなか押し返せません。

★後半4分：均衡が崩れます。富中がゴール中央付近でシュートするがクロスバー直撃、そのリバウンドボールに富中FW⑧山崎選手がいち早く反応して先制します。

★後半18分：中台が前がかった守備裏にハイボールを入れられ、頭で弾き返そうとしますが相手FW⑪廣野選手の寄せが早く競り負け、痛恨の追加点を奪われます。

⑧山崎選手 ■先制点
 「互いに声を掛け合い仲間を信じて走った。」
 ⑪廣野選手 ■追加点
 「自分が(点)を入れて決めるって誓っていた。」
 ⑩田中選手 ■ゲームCAP
 「皆で声を掛け合い(ゴール)する事を」心懸けた。」

■前半23分：富中が2人を交代する中、中台は守備ラインを上げ攻撃を仕掛けますが、富中の集中もきれず全員で声を掛け合い体を張って反撃を断ち切ります。試合はそのまま2-0で終了。富里中が通算10回目の優勝を飾りました。

第36回(平成30年度)成田市文化祭大会(若獅子杯) 決勝戦写真



■中台中・富里中、それぞれの試合前の誓い「仲間を信じて走る・蹴る・守る」



■富中ボランチ⑨大石選手の突進

■富中の攻撃を体張って止める中台中の守護神①吉田選手



■後半4分、クロスバーをたたいたリバウンドボールに反応する富中⑧山崎選手

■先制点なる、飛び上がって喜ぶ⑧山崎選手



■中台中の逆襲、MF⑩大野選手の切り替えし

■中台中、左WH⑪岡選手のセンタリング

■攻守の激しい攻防



■後半18分、追加点を入れた⑩廣野選手への祝福

■左サイドの攻防、周囲のフォローも厚い